

予 算 要 求 資 料

令和 2 年度 9 月 補正 予算 支出科目 款：商工費 項：商工費 目：企業立地対策費

事業名 **新** 成長産業人材育成センター等通信環境整備 事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 新産業・エネルギー振興課 成長産業係

電話番号：058-272-1111 (内 2935)

E-mail：c11353@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 25,000 千円 (現計予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	25,000	0	0	0	0	0	0	0	25,000
決 定 額	25,000	0	0	0	0	0	0	0	25,000

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

新型コロナウイルス感染症拡大により、Web 研修やテレワークの需要が拡大しており、通信環境の整備が必要となっている。

(2) 事業内容

テクノプラザ内にある県有施設である、成長産業人材育成センター等には、貸出研修室や貸出会議室が複数ある。Web 研修やテレワークを実施する企業等向けに成長産業人材育成センター等に通信環境を整備する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県有施設であり、県の負担は妥当である。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額 (千円)	事業内容の詳細
委託料	20,640	
役務費	3,960	通信費
使用料	400	サーバー管理費
合計	25,000	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 事業主体及びその妥当性

県有施設である成長産業人材育成センター等に通信環境を整備するものであるから、県が主体的に取り組むことは妥当である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
通信環境を整備することで、Web研修やテレワークを実施する企業等の支援を行う。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 <small>（前々年度末時点）</small>	目標	達成率
	(H)	(H)	(H)	(H)	(R)	%

○指標を設定することができない場合の理由

通信環境の整備であり、指標を設定することはできない。

（前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

（前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価) ○	<p>新型コロナウイルス感染症拡大により、Web研修やテレワークの需要が拡大しており、通信環境の整備が必要となっている。</p> <p>成長産業人材育成センター等に通信環境を整備するものであるから、県が主体的に取り組むことは妥当である。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 通信環境を整備することで、県民に安心・安全な施設利用を行う。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 通信環境を整備し、利用者が快適に活用できる施設環境づくりを目指す。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課 組み合わせる理由や期待する効果 など	【○○課】
--	-------